



県小学校だより

2022. 9. 30

第 11 号

四日市市立県小学校

教育目標： **あ**かるい子 **か**んばる子 **た**くましい子

夏休みの自由研究作品

本年度は、9月初めに、子どもたちが、夏休みに取り組んだ作品を保護者の皆様にも見ていただくことができました。また、三泗小中社会科展・科学展も実施されました。県小学校の代表となった作品を紹介します。後日、表彰も行う予定です。

★三泗小中科学展・社会科展の校内選出作品の紹介

<科学展>

◇セミの羽化の研究 (3年生)	◇脈拍 (5年生)
-----------------	-----------

<社会科展>

◇四日市の水のひみつ～おいしい水 きれいな水を守るために (4年生)	◇命を守れ!!!～南海トラフ巨大地震～ (6年生)
◇知ってますか 四日市空襲 (6年生)	◇私たちの町にもあった 四日市空襲 戦争体験者の思いをつなぐ (6年生)

<公害・環境に関する研究作品展>

◇四日市の海～ぼくができるSDGS (4年生)	◇蓄電池って本当におとく?我が家の太陽発電と蓄電池について (4年生)
◇井戸について (6年生)	

★10月の主な行事

- 10月3日(月) ワックスがけ(～7日)
- 4日(火) 防火教室 (3年)
- 5日(水) 特別支援学級連合運動会 (四日市市総合体育館)
- 読み聞かせ (1～3年)
- 10日(月) スポーツの日
- 11日(火) 陸上記録会 (6年) 予13日 (四日市市陸上競技場)
- 12日(水) 委員会
- 14日(金) 自由参観3～5限
子どもの未来を語る会3・4限
4～6年読み聞かせ
- 19日(水) クラブ
- 21日(金) 防犯教室 (2・4年)
- 26日(水)～27日(木) 6年修学旅行 (京都・神戸方面)
- 28日(金) 3年社会見学 (市内)
遊びの教室5・6限(三重大学の加納先生、大学生数名)

10月のPTA等活動

- 1日(土) 資源回収 予備日8日(土)
- 14日(金) 子どもの未来を語る会

♥スクールカウンセラー(打田先生) 来校日

- 10月6日(木)・13日(木)・27日(木)
- いずれも10:30～16:00
- 相談ご希望の方は、担任を通じてお申し込みください。

第3回学校運営委員会

第3回の学校運営委員会を20日(火)に行いました。今回は、授業参観後、体力テストの結果・分析、第2回以降の学校での取組、2学期の取組について話をさせていただきました。体力向上として、「上体起こし(筋持久力)」「20mシャトルラン(持久力)」の向上に向けて取り組んでいく予定です。委員の皆さんから地域での子どもたちの様子をお聞きしました。

10月1日～の水分補給について スポーツドリンクからお茶、水に

★「令和4年度全国学力・学習状況調査」の結果から

4月19日に6年生を対象に本年度は国語、算数に加え、理科の3科目の全国学力調査と学習状況調査を行いました。理科の正答率は全国・県・市平均を上回り、国語・算数は下回るという結果でした。分析結果と改善点の概要は次の通りです。今後も授業を見直し、学力向上に努めていきます。

1 国語科について

今年度は、5領域（言葉の特徴や使い方に関する事項、我が国の言語文化に関する事項、話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと）で、「読むこと」の1領域が全国平均を上回っていました。

特に「書くこと」については、文章全体の構成や展開を考えるなど記述を工夫したり、目的や意図に応じて理由を明確にしながらまとめて書いたりする指導を継続していきます。

2 算数科について

4つの領域（数と計算、図形、測定、データの活用）のうち、3領域（数と計算、測定）で全国平均を上回りました。

新たな領域のデータの活用が全国平均を下回りました。目的に応じて、必要なデータを収集し、観点を決めて分類し、データの特徴や傾向に着目して考察できるように指導していきます。

3 理科について

4つの領域（エネルギー・粒子・生命・地球）のうち、全ての領域で全国平均を上回りました。

特に、観察の記録からまとめを書くという内容の問題では大きく全国平均を上回っていて、毎時間の授業での思考を伴う記録・まとめをしていることが結果につながっていると分析しています。

4 児童質問紙から見える6年生の実態

(1) 基本的な生活習慣の状況 以下全国を上回っているもの：○ 下回っているもの△

○：毎日の朝食摂取、決まった時刻に起床、学校が楽しい、新聞を毎日、週1～3回読む

△決まった時刻に就寝、平日携帯ゲーム・動画視聴3時間以上、

睡眠について、保健指導を行ってところですがゲームや動画視聴についても、継続的に指導していきます。

(2) 自己肯定感・規範意識

○：自分によいところがある、いじめはどんな理由があってもいけない、人の役に立つ人間になりたい、難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している。

△：将来の夢や目標を持っているか

進学する段階でもあり、将来のことを見つめなおす時期なので、キャリア教育を進めていく予定です。

(3) 人とのかかわり

○：人が困っているときに進んで助ける、人の役に立つ人間になりたいか、地域の行事に参加話し合う活動で自分の考えの深まり

△：友だちと協力するのは楽しいか

友だち関係については、今後も継続的によりよい関係作りになるよう取組を進めます。

(4) 家庭学習・学習環境について

○：家で自分で計画を立てて勉強をしているか、家で学校の課題で分からないとき：先生・友だち・家族に聞く、読書1時間以上、家に26～100冊、500冊以上の本がある

放課後の過ごし方：学習塾、スポーツ、テレビ・ゲーム・友だちと遊ぶ △読書や勉強

△：授業時間以外に、普段（月から金曜日）平日2時間以上、土日3時間以上勉強する

5 学力・学習状況改善の取り組み

(1) 学校（授業等）では

○：「聴き合う関係作り」をし、対話的な学びにより、一人ひとりの学びの保証をします。

○：積極的に「発展的な問題（ジャンプの課題）」（深い学び）に取り組んでいきます。

○：朝の学習や授業中のすき間など、短時間でも行うことができる「すき間学習」を行っていきます。

○：学習内容の習得には個人差があるので、子どものつまずきに応じたきめ細やかな指導を行います。

(2) 家庭では（協力をお願い）

○：早寝早起き・朝ごはんの習慣化をお願いします。

○：家庭学習について、学習時間の保証をお願いします。最低ラインは学年×10分。中高学年については、宿題に加えて、「自主学習」の積極的な取組をお願いします。